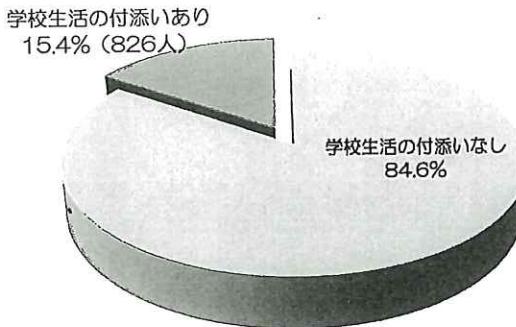


資料1 特別支援学校・小中学校における親の付き添い状況

公立特別支援学校(通学生)の学校生活における付添いの状況

【平成28年度調査結果より】

通学生（病院併設校を除く）の学校生活における付添いの状況
(5,357人)



-14-

学校において医療的ケアが必要な児童生徒等の状況【公立特別支援学校】

【文部科学省調査結果より】

対象児童生徒等の通学・訪問教育の別

区分	医療的ケアが必要な児童生徒等数 (H28年度(名))				
	幼稚部	小学校部	中学部	高等部 (専攻科除く)	
通学生	40 (2)	2,945 (323)	1,516 (221)	1,425 (208)	5,926 (754)
訪問教育	0	1,100	505	585	2,190
合計	40	4,045	2,021	2,010	8,116

※カッコは病院内や病院に併設している特別支援学校の本校・分校・分教室に在籍者で内数。

医療的ケアの行為別（例）の通学・訪問教育の別

区分	医療的ケアの項目ごとの児童生徒等数 (H28年度(名))			
	経管栄養 (胃ろう)	経管栄養 (腸ろう)	気管カニューレ内 の痰の吸引	人工呼吸器の使用
通学生	2,812 (371)	78 (19)	1,481 (256)	449 (183)
訪問教育	1,251	59	1,061	884
合計	4,063	137	2,542	1,333

※カッコは病院内や病院に併設している特別支援学校の本校・分校・分教室に在籍者で内数。

-16-

特別支援学校の学校生活における付添いの理由

【平成28年度調査結果より】

①看護師が学校にいないため、保護者等が付添いをしている 30

②看護師はいるが常駐ではないため、保護者等も連携して対応している 27

③看護師は常駐しているが、保護者等の希望により付添いをしている 28

④看護師は常駐しているが、学校等の希望により保護者等が付添いをしている 450

⑤保護者等が登下校の付添いを行っており、保護者の希望により、学校生活においても付添いを行っているため 105

⑥看護師や介助員等は常駐しているが、⑤以外で、保護者等の希望があるため 33

N=829
複数回答可
任意回答

⑦その他

・人工呼吸器を使用している場合は、看護師では対応できないため、保護者の付き添いが必要。
・学校での医療的ケアは看護師及び担任が実施できるようになっており、児童の体調に配慮して保護者に付き添ってもらっている等

・医療的ケアを第三者に託すことに対する不安があるため。等

・気管切開の手術を行ったばかりで、保護者と一緒に実態把握を行う必要があるため。等

-15-

令和2年3月18日 参議院文教科学委員会 れいわ新選組:船後靖彦

出典:平成29年11月10日、文部科学省「学校における医療的ケアの実施に関する検討会議」第1回参考資料